Creative Enzymes®

ネイティブピジョンカルニチンアセチルトランスフェラーゼ

Cat. No. NATE-0159

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	カルニチンアセチルトランスフェラーゼは、酸化代謝に必要な重要な補因子であるアセチル-CoAの細胞およびミトコンドリアレベルを維持するために、アセチル-CoAと活性化された酢酸の貯蔵形態であるアセチル-L-カルニチンとの間の平衡を触媒します。カルニチンアセチルトランスフェラーゼは、神経および非神経のアセチルコリン生成に必要なアセチル-CoAのプールも維持します。
別名	アセチル-CoA-カルニチン O-アセチルトランスフェラーゼ; アセチルカルニチン トランスフェラーゼ; カルニチン アセチルコエンザイムA トランスフェラーゼ; カルニチン アセチラーゼ; カルニチン アセチルトランスフェラーゼ; カルニチン-アセチル-CoA トランスフェラーゼ; CATC; 9029-90-7; カルニチン O-アセチルトランスフェラーゼ; EC 2.3.1.7; CRAT; CAT

製品情報

種	ハト
由来	鳩の胸筋
形態	硫酸アンモニウム懸濁液。3.2 M (NH4)2SO4 溶液中の結晶懸濁液、50 mM リン酸カリウム、1 mM ジチオスレイトール、pH 7.0
EC番号	EC 2.3.1.7
CAS登録番号	9029-90-7
活性	> 70 ユニット/mg タンパク質
代謝経路	ペルオキシソーム、特定生物のバイオシステム; ペルオキシソーム、保存されたバイオシステム
機能	カルニチンO-アセチルトランスフェラーゼ; カルニチンアセチラーゼ; カルニチンアセチルトランスフェラーゼ
単位定義	1ユニットは、pH 8.0、25°Cで、1.0 µmoleのアセチル-L-カルニチンとCoAをL-カルニチンとアセチル-CoAに変換します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C